

場所 (番号)	連絡日	報告内容	写真	対応状況
①	令和6年12月12日	<p>土の袋が積まれていた。堤防のかさ上げをするのでしょうか。オオバンと思われる鳥が筏川に居た。看板がしっかりと設置されていて良いと思った。動物の足跡を発見した。ネコカタヌキではないかと思われる。釣り関係のゴミや殺虫剤の缶などのゴミが目についた。ナンキンハゼの木が落葉し、実が破裂し種がむき出しになっていた。鳥が食べたり、川に流れて、分布を拡大しているのだと思う。ある程度、耐塩性があるのではと思う。</p>	  	<p>大型土嚢が積まれていたものについては、国道1号尾張大橋における高潮時の緊急対策資材になります。大潮満潮と台風などが重なった際に国道1号の尾張大橋部分の高さが足りないため、大型土嚢にて締め切りを行うものになります。また釣り関係のゴミ等については引き続き看板などで啓発を行っていききたいと思います。</p>
②	令和6年12月27日	<p>多目的広場の看板が剥がれかけるところがある。また、読めない看板もあった。足つぼマッサージがあったがもう少しキレイにしないと使ってもらえないのでは思った。</p> <p>カラスを見かけた。別の木に鳥の巣があり、大型なのでカラスかなと思った。河川の木々がサギなどの水鳥のコロニーの形成場所となると良いと考えている。松枯れの原因がカワウよりもマツノザイセンチュウなのではないかと思っている。千本松原の枯れ木からマツノザイセンチュウは発見されていたりするのでしょうか。川岸にゴミが目立った。公園だけでなく、川岸も重点的に回収してもらいたい。ノイバラが実を付けていた</p>	 	<p>多目的広場の看板剥がれ、読めない看板類及び足つぼマッサージなどの施設の清掃については、管理を行っている河川公園課にお伝えさせていただきます。</p> <p>千本松原などの松枯れについては過去にはマツクイムシが原因だったようですが、現在はカワウの糞などが主な原因と伺っております。</p> <p>川岸にゴミが目立ったにつきましては、河川パトロールなどで公園のみならず川岸についても実施しておりますので、発見した際は回収を行いたいと思います。</p>